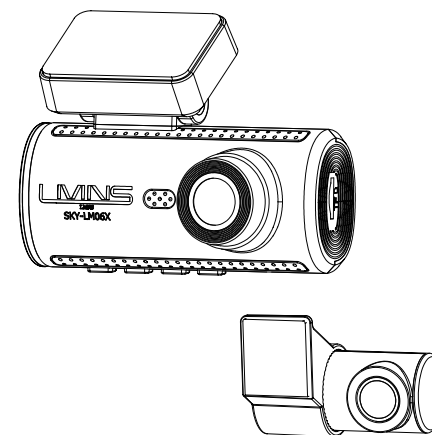




ドライブレコーダー
取扱説明書
SKY-LM06X / SKY-LM06X(F)



20260908

ドライブレコーダーをご購入いただき、
ありがとうございます。

本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
特に**安全上のご注意**(P.4～ 7) **使用上のご注意**(P.8～ 13)
はご使用前に必ずご一読ください。

本製品の仕様(外観、付属品等)は、改良のため予告なく変更
することがありますが、ご了承ください。

CONTENTS

安全上のご注意	4
使用上のご注意	8
製品の特長	14
製品の構成	15
各部名称	16
車両への設置	22
車両への設置(フロントカメラ)	23
車両への設置(リアカメラ)	24
車両への設置(接続方法)	26
microSDカードの挿入、取り出し方法	27
microSDカードのフォーマット	28
設定メニュー	30
設定	31
録画方式	33
録画可能容量	35
ファイル構成とタイムギャップ	37
microSDカード内ファイルの構成	38
ファイルの再生	39
専用ビューア	40
製品仕様	50
保証書	52

安全上のご注意

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項または、警告事項は安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。記載されている注意、警告事項は危険な状況をすべて網羅しているわけではありません。使用に際しては十分に注意してください。
- 取扱説明書は保証書と一緒にお使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

取り付け、配線について

⚠ 警告



- **DC12V・24V マイナスアース車以外で使用しない**
DC12V・24V マイナスアース車以外で使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- **エアバッグシステムの動作を妨げる位置には絶対に取り付け、配線をしない**
エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグの衝撃で製品や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。
- **視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない**
運転操作を妨げる場所：ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルの近くなど。
交通事故やけがの原因となります。
- **取り付けやアース配線に保安部品を使わない**
保安部品：ステアリング、ブレーキ系統、燃料タンクなどのボルトやナット類など。
制御不能や発火、交通事故の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 警告



- **車両メーカーが指定する禁止エリアに取り付けや配線をしない**
カメラやセンサーなどの車両装置の動作を妨げる恐れがあり、交通事故の原因となります。禁止エリアは車両メーカーにお問い合わせください。



- **取り付け、配線は安全のため専門業者に依頼する**
取り付け、配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要です。誤った取り付けや配線をするると車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの専門業者にご相談ください。
- **配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外す**
マイナス端子を外さずに作業すると、ショート事故による感電やけがの原因となります。
- **正規の接続をする**
誤った接続をすると火災や事故、故障の原因となります。
- **コード類は取り付け説明の指示に従い、運転操作の妨げとならないように固定する**
ステアリングやブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。
- **車体やねじ部分、シートレールなどの可動部に配線を挟み込まない**
断線やショートにより火災や故障、感電の原因となります。
- **コード類の配線は高温部を避けて行う**
コードの被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。

⚠ 注意



- **水のかかる場所や湿気、ほこり、油煙の多い場所には取り付けない**
水や油煙などが入ると発煙や火災、故障の原因となります。
- **振動の多い場所や不安定な場所には取り付けない**
走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。



- **付属の電源ケーブルを使用する**
付属品以外の電源ケーブルを使用すると、火災や感電の原因となります。また、電源ケーブルの改造は行わないでください。

安全上のご注意

■ スーパーキャパシタについて

スーパーキャパシタを内部電源として使用しています。外部電源が遮断された後（車の電源が切れたとき）に録画ファイルを保存する為にのみ使用されます。このカメラは外部から電源を供給しないと作動しません。

■ 内蔵電池（リチウムマンガン電池）について

本製品は時計のバックアップをするためのリチウム二次電池を内蔵しています。購入直後はバッテリーが十分に充電されていませんので、時刻がリセットされるときは本製品の電源を 1～2 時間オンにして充電してください。

⚠ 危険

- ❌ 内蔵電池を分解したり、改造しない
- ❌ 本体以外で充電しない
- ❌ 加熱したり、火の中にいない
- ❌ 火のそばやストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下など、高温の場所で使用したり、充電、放置しない
- ❌ 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。

- ❗ 電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受ける
目に障害を与える原因になります。

⚠ 警告

- ❗ 所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは充電をやめる
- ❌ 電池が液漏れしたり、異臭、変色、変形したときは使用しない

安全上のご注意

使用について

⚠ 警告

- ❌ 本機を分解、改造しない
火災や感電、故障、データ損失の原因となります。
分解、改造が故障の原因と認められた場合、保証は適用されません。
- ❌ 運転中に操作しない
交通事故やけがの原因となります。
必ず安全な場所へ車を停車させ、パーキングブレーキをかけた状態で操作を行ってください。
- ❌ 機器内部に水や異物を入れない
金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。
- ❗ 故障や異常な状態のまま使用しない
万一煙が出る、変なにおいがする、内部に異物が入った、水がかかったなどの場合はただちに使用を中止してください。そのままご使用になると事故や火災、感電の原因となります。お買い上げの販売店、もしくは弊社サービスにご相談ください。
- ❗ ヒューズは必ず規定容量品を使用する
ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量品と交換してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると火災の原因となります。

⚠ 注意

- ❌ 本機を車載用以外には使用しない
火災や感電、故障、けがの恐れがあります。

使用上のご注意

- ほかの無線機やテレビ、テレビチューナー、ラジオ、パソコン、GPSなどの近くで使用すると、影響を受けたり与えたりすることがあります。
- 本機を高温、及び低温に長期間放置しないでください。一定以上の高温下、低温下では異常な動作をする場合があります。結露のない状態でご使用ください。
- レンズは常に清潔な状態でお使いください。レンズが汚れますと画質が低下します。お手入れはレンズクロスなどで拭いてください。
- 長時間使用する場合、通風しを良くしてください。本体の温度が上昇し、変形や故障の原因になることがあります。
- バイザーはゆっくり下げてください。本体に接触してカメラの向きが変わる可能性があります。
- 本機の掃除やお手入れの際には、水、ワックス、その他の洗剤をかけないでください。故障や感電を引き起こす可能性があります。
- 本機で録画した映像はプライバシーや著作権の侵害など、法や条例に接触しないよう注意してご利用ください。
- 本機は本来の使用目的以外ではご使用にならないでください。
- 本機は日本仕様です。海外ではご使用になれません。

使用上のご注意

使用できる microSD カードについて

本書では特にことわりのない限り「microSDHC カード」、「microSDXC カード」を「microSD カード」と総称して表記しています。

本機では下記の SD 規格に準拠した microSD カードに対応しています。下記以外の microSD カードは使用できません。

- **microSDHC カード**
容量：16GB ～ 32GB スピードクラス：CLASS10 以上
- **microSDXC カード**
容量：64GB ～ 128GB スピードクラス：CLASS10 以上

※microSD カードを使用する場合は、初めに本機でフォーマットを行ってください。

⚠ microSDカードの注意事項

- 本機でお使いいただく microSD カードは、本機専用としてお使いください。
- 本機で使用中の microSD カードを他の用途で使用すると正常に動作、録画ができない場合があります。
- 他の機器で使用した microSD カードを使用する場合は本機でフォーマットを行ってください。
- microSD カードは分解、改造、その他加工はしないでください。
- 定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうかご確認ください。安心してお使いいただくため、定期的にフォーマットしていただくことをお勧めします。
- 大切なデータはパソコンや他の記録メディアなどに保存（コピー）してください。
- microSD カードは消耗品です。定期的に新しい microSD カードに交換することをお勧めします。

使用上のご注意

microSD カードのフォーマットについて

本機で使用する microSD カードは専用のファイルシステムとなっており、基本的にフォーマットを行う必要はありません。正常に書き込み、読み込みができない場合や、動作が不安定な場合にフォーマットを行ってください。

microSD カードの注意事項 (⇒P.11)
フォーマット方法 (⇒P.28)

パソコンでの表示容量について

専用のファイルシステムとなっているため、使用した microSD カードをパソコンに接続した際、録画ファイル数が少なくても使用領域が多く表示されます。

表示例



録画ファイル数が少なくても使用領域が多く表示されます。

使用上のご注意

電源が入ったままの状態でも microSD カードの抜き差しを行うと録画されたファイル、または microSD カードが壊れてしまうなど、ドライブレコーダーが正常に動作しなくなる場合がありますので下記手順をお守りください。

microSD カードの抜き差し手順

<microSD カードの抜き方>

1. ドライブレコーダーの電源をオフにして、画面が消灯したことを確認します
2. ドライブレコーダーから microSD カードを取り出します。
microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜きます。

<microSD カードの挿し方>

本体の電源が切れている状態で microSD カードを挿入します。
microSD カードの向きに注意して、カチッと音がするまで挿入してください。

使用上のご注意

⚠ 注意

本体の電源が入ったままの状態、電源ケーブルまたはカメラケーブルの抜き差しを行うと、ドライブレコーダーが正常に動作しなくなる場合や、microSD カードのフォーマットを要求してくる場合があります。必ず電源が切れている状態で行ってください。

⚠ GPS信号受信の注意事項

- GPS 衛星は米国政府によって運用されている測位システムです。
- 初めてご使用になるときや長い間電源を入れていなかったときなど、内部の二次電池が充電されていない場合、GPS 衛星から信号を受信し位置を測位するまで長時間かかる場合があります。
- GPS 衛星からの信号を受信できない場所（トンネルや地下、ビル等に囲まれた場所など）では、位置情報が記録されません。
- 受信環境によって位置の測位に時間がかかる場合や、位置情報にズレが生じることがあります。
- 熱線反射タイプ、または熱線吸収タイプのフロントガラスには電波を通さないものがあり、GPS 衛星から信号を受信できない場合があります。フロントガラスの種類、電波透過性の詳細については販売店やカーディーラーにお問い合わせください。

使用上のご注意

保証範囲

- 本製品は事故などで衝撃のあった時点で録画するイベントレコーダーではありません。
- ドライブレコーダーは、すべての状況において映像を録画することを保証するものではありません。録画ファイルの間にはタイムギャップ（無録画時間）が存在します。
- 録画された映像は事故を起こした場合の示談交渉や法的手続きにおいて参考録画としてご活用いただけますが、直接的証拠として保証されるものではありません。
- 本製品は安全運転補助装置であり、故障による損害、データ損失による損害、その他の本製品を使うことにより発生する損害に対して弊社は責任を負いません。
- 本製品は車の状態や車両事故などで製品が破損したり、microSD カードの問題で録画ができない場合もあり、それらにより生じる損害に対して弊社は責任を負いません。
- 車両運行前に製品の動作状態をご確認ください。

次の場合は故障ではありません

- LED の信号機やテール / ストップ / ウィンカーランプは録画した映像で点滅、または消灯したように映る場合があります。
- 動作中に再起動し、「常時録画を開始します」のアナウンスがあることがあります。
- G センサーは衝撃の方向によって検知が異なるため衝撃検知録画ファイルが生成されない場合があります。

製品の特長

高解像度カメラ

200万画素CMOSイメージセンサーを搭載し、1920×1080Pで録画します。

コンパクトボディ

コンパクトなボディに3.18インチモニターを搭載。

ハイダイナミックレンジ

明暗差が激しい映像でも白飛び、黒つぶれを抑えます。

高解像度前・後カメラ ※SKY-LM06Xのみ

200万画素CMOSイメージセンサーを搭載し、1920×1080で録画します。

録画方式

常時録画、衝撃検知録画、手動録画

音声案内機能

動作状況を音声でお知らせします。

フォーマットフリー

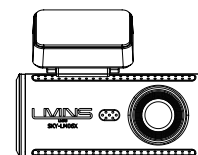
専用のファイルシステムを採用し、microSDカードのデータ断片化を低減します。

専用ビューア

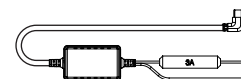
記録した位置情報やGセンサーのグラフを表示して再生することができます。

製品の構成（同梱品一覧）

■ 製品購入後、同梱品をご確認ください。



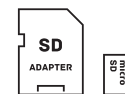
ドライブレコーダー
本体



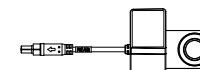
直接配線電源ケーブル
(4.5m)



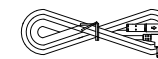
本体両面テープ



SD カードアダプター
microSDHC カード 16GB
※microSDHC カードはド
ライブレコーダー本体に挿
入されております。



リアカメラ
※SKY-LM06X のみ



リアカメラケーブル
(9.5m)
※SKY-LM06X のみ



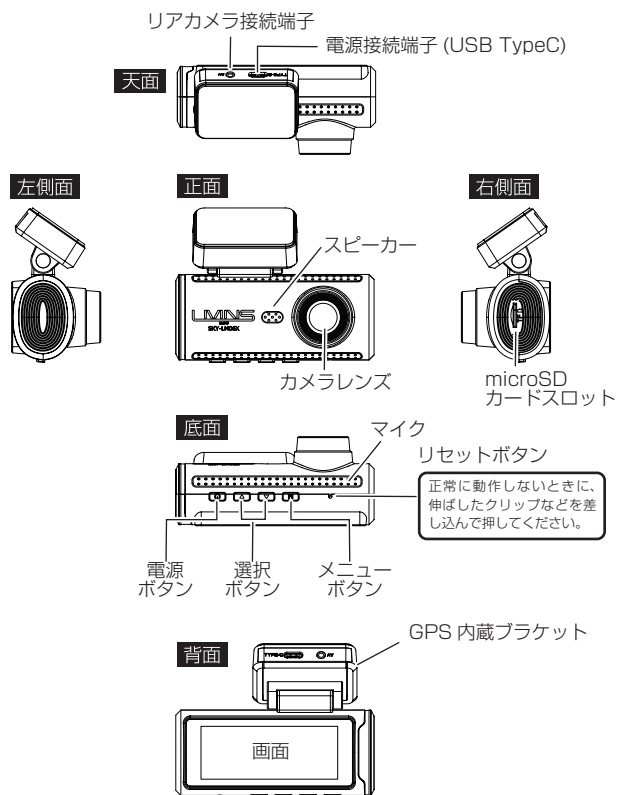
リアカメラ用両面テープ
※SKY-LM06X のみ



取扱説明書
(保証書) 本紙

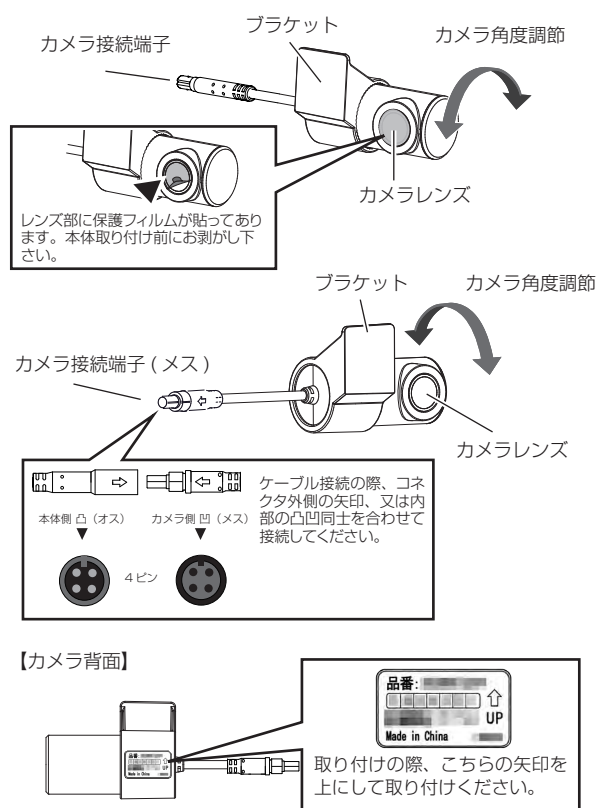
各部名称

■ ドライブレコーダー本体



各部名称

■ リアカメラ ※SKY-LM06X のみ

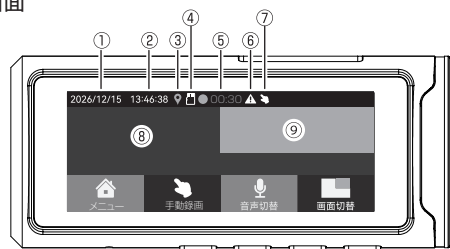


各部名称

■ 電源オン / 電源オフ

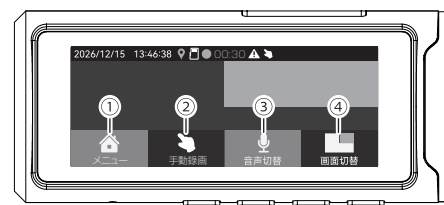
お車のエンジンを始動、(ACC がオン) に連動して【電源がオン】します。
お車のエンジンを停止、(ACC がオフ) に連動して【電源がオフ】します。

■ 録画画面



- ①日付
- ②時間
- ③GPS
GPS 信号の受信状態を表示します。
信号受信 : ③
信号未受信 : ③
- ④SD カード
SD カードあり : ④
SD カードなし : ④
- ⑤録画マーク / 録画時間
イベント録画マーク / イベント録画時間
イベント録画を開始し、録画中のファイルを保護します。
- ⑦手動録画マーク / 手動録画時間
手動録画を開始し、録画中のファイルを保護します。
- ⑧フロントカメラ映像
設定の表示画面切替が「リア映像表示 / フロント」の場合、フロントカメラの映像が表示されます。※SKY-LM06X(F) の場合、リアカメラ映像は黒画となります。
- ⑨リアカメラ映像
設定の表示画面切替が「フロント / リア映像表示」の場合、リアカメラの映像が表示されます。※SKY-LM06X(F) の場合、リアカメラ映像は黒画となります。

各部名称



■ 操作メニューアイコン一覧

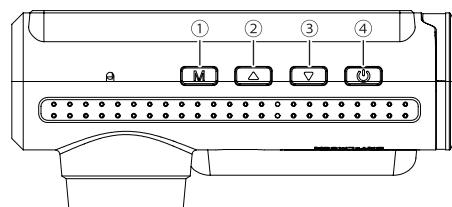
メニューボタンを押すと、上記図の様に画面上下に操作アイコン一覧が表示されます。各アイコンを押すと下記の様な切り替えが出来ます。

- ①メニュー
各種設定メニュー画面に移動します。
- ②手動録画
メニューバーから手動録画を選択もしくは、通常録画時に▼を押すと録画（保護）を開始します。
- ③音声切替
音声録音設定：オン / オフ
- ④画面切替
フロント / リアカメラの映像を切り替えます。
ボタンを押すたびに映像が切り替わります。



※SKY-LM06X(F) の場合、リアカメラ映像は黒画となります。

各部名称



■ 操作ボタン

- ①メニュー
 - 録画表示 : メニューバーの表示
 - メニューバー表示 : 確定
- ②UP
 - メニュー表示 : 左移動
 - 動画ファイル一覧 : 短押し: 上移動 / 長押し: 上高速移動
- ③DOWN
 - メニュー表示 : 右移動
 - 動画ファイル一覧 : 短押し: 下移動 / 長押し: 下高速移動
- ④電源
 - 短押し : モニターのオフ / オン
 - 長押し : 電源オフ / オン

MEMO

車両への設置

■ 取り付けの前に…

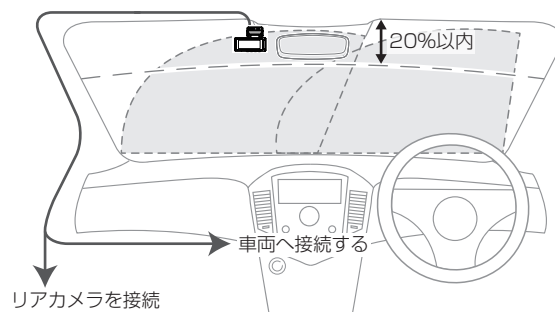
取り付け作業を行う前に「安全上のご注意」を再確認し、必ずお守りください。
また、取り付け時の注意に従い作業を行ってください。

⚠ 配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外してください

取り付け時の注意

- フロントカメラは必ずフロントガラスの上部 20% の範囲内に取り付けて下さい
- 視界の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 検査標章などを避けて取り付けてください。
- 添付の両面テープは再接着できません。
ブラケットを仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。
- ケーブルは運転の妨げにならないようテープやクランプで固定するなどしてください。

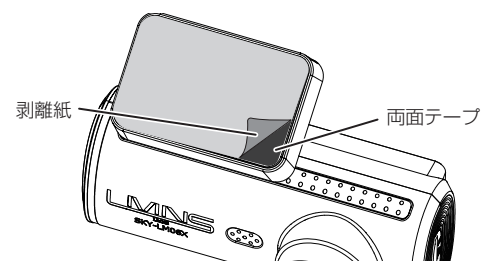
■ 取り付けイメージ



車両への設置（フロントカメラ）

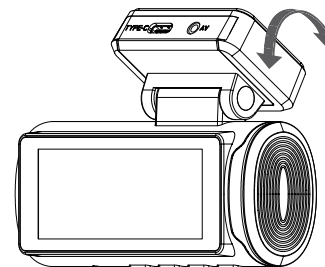
■ フロントカメラの取り付け

1. 取り付け時の注意に従い適切な位置を決め、フロントガラスの汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。
2. 本体の取り付け位置を決めたら両面テープの剥離紙を剥がし、本体をフロントガラスにしっかりと貼り付けます。



※添付の両面テープは再接着できません。
本体を仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。

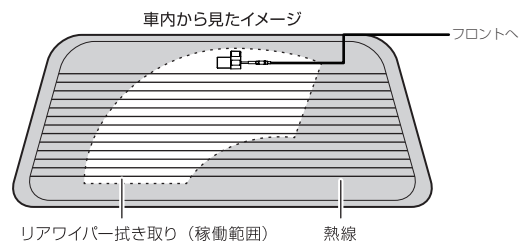
3. 本体のレンズ面が路面に対して水平になるように角度を調整します。



車両への設置（リアカメラ）※SKY-LM06Xのみ

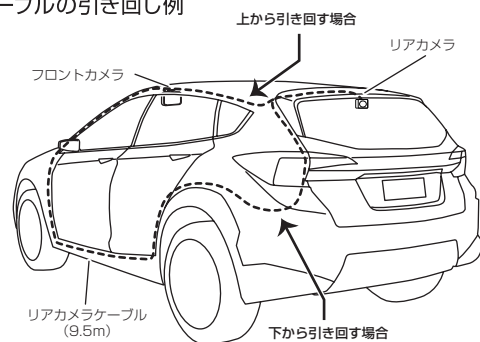
■ 取り付けの前に…

リアガラスに熱線がある場合は、熱線に取付ブラケットの両面テープを貼り付けしないでください。両面テープをはがす際、熱源を破損させるおそれがあります。



※リアカメラは防水仕様ではありません。車内へ取り付けてください。
 ※リアカメラの向きは上図の向きで取り付けてください。取り付け方向を間違えると録画映像の上下が逆さまになります。
 ※リアガラスにフィルムが貼られている場合、フィルムの上から取り付けると、衝撃を受けた際にフィルムごと外れる可能性があります。本機を使用する場合は、フィルムを貼らないでください。

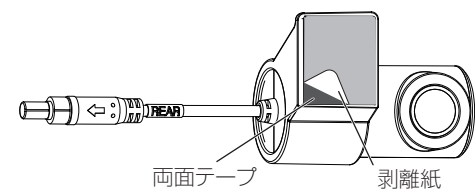
■ ケーブルの引き回し例



車両への設置（リアカメラ）※SKY-LM06Xのみ

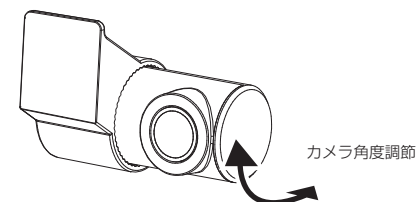
■ リアカメラの取り付け

1. 取り付け時の注意に従い適切な位置を決め、リアガラスの汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。
2. リアカメラ本体の取り付け位置を決めたら両面テープの剥離紙を剥がし、本体をリアガラスにしっかりと貼り付けます。



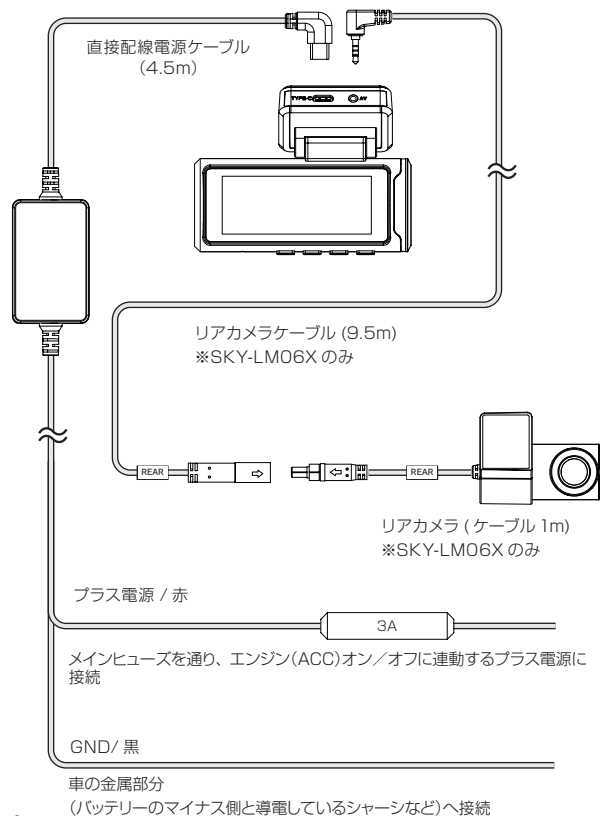
※添付の両面テープは再接着できません。
 本体を仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。

3. 本体のレンズ面が路面に対して水平になるように角度を調整します。



車両への設置（接続方法）

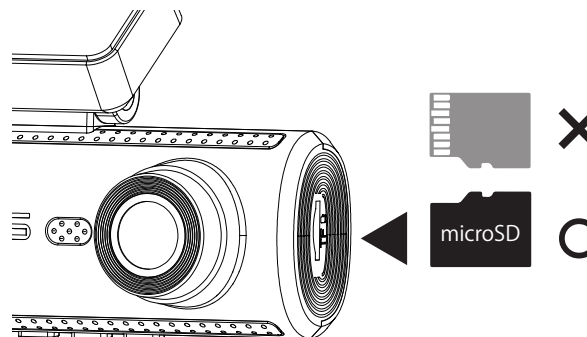
※ケーブルは運転の妨げにならないようにテープやクランプで固定するなどしてください。



microSD カードの挿入、取り外し方法

microSD カードの抜き差しを行う場合は、必ず本体の電源がオフで画面が消灯していることを確認してから行ってください。

- microSD カードの挿入
microSD カードは下図の向きでカチッと音がするまで挿入します。



- microSD カードの取り出し
microSD カードを取り出すときは、軽く押し込み、少し飛び出してから丁寧に引き抜きます。
※ 無理な力で行うと破損の原因になります。

microSD カードの挿入、取り外し時は落下、紛失にご注意ください。
また、常に microSD カードをケースに入れて持ち運ぶください。

microSD カードのフォーマット

■ フォーマット手順

本機を車両に設置後、お車のエンジンを始動、または ACC をオンにすると、下記のメッセージが出ますので画面の指示に従いフォーマットを進めてください。フォーマットが完了すると再起動します。

下部「M」ボタンを短押しし、フォーマットを開始します。



※microSD カードのフォーマット表示が出なかった場合、手動で microSD フォーマットの行ってください。手順については (⇒P.29) を参照ください。



microSD カードは専用のファイルシステムに書き換える必要があります。初めて使用される microSD カードは本機でフォーマットを行ってください。フォーマットを行わなければ録画されません。

microSD カードのフォーマット

■ microSD カードのフォーマットについて

microSD カードは定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうか確認してください。安心してお使いいただくため、1 ヶ月に 2 回程度は microSD カードのフォーマットを行うことをお勧めします。

※フォーマット時にはすべてのデータが削除されます。大切なデータは必ずパソコンなどにバックアップを作成してください。



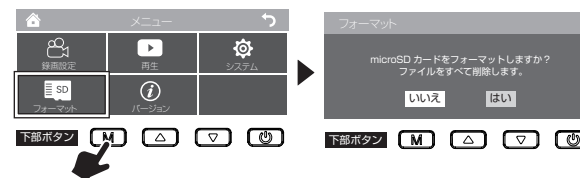
フォーマットは必ず本機で行ってください

- ※本機でお使いいただく microSD カードは、本機専用としてお使いください。
- ※本機で使用中の microSD カードを他の用途で使用すると正常に動作、録画ができなくなる場合があります。
- ※他の機器で使用した microSD カードを使用する場合は本機でフォーマットを行ってください。
- ※定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうかご確認ください。

■ フォーマット手順

「M」ボタンを短押しし、メニュー画面内のフォーマットを「▲」、「▼」ボタンで選択し「M」ボタンで決定、フォーマット確認画面が出ますので指示にしたがってフォーマットを進めてください。

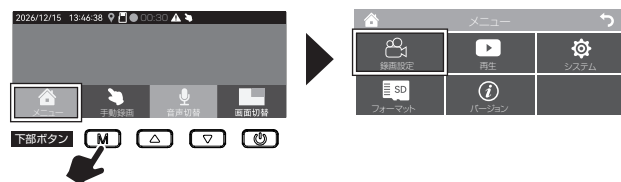
- ※フォーマットは途中で中止することができません。操作には充分ご注意ください。
- ※フォーマットが完了するまで microSD カードを抜いたり、電源オフにしないでください。



設定メニュー

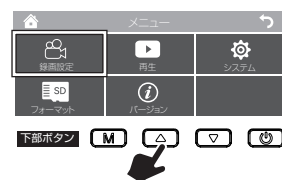
■ 設定メニュー表示

- 「M」 ボタンを押すと操作メニューが表示されます。「メニュー」アイコンを選択するとメニュー画面を開きます。
- 本機で録画した映像の再生や、各種設定変更を行えます。



■ メニュー画面

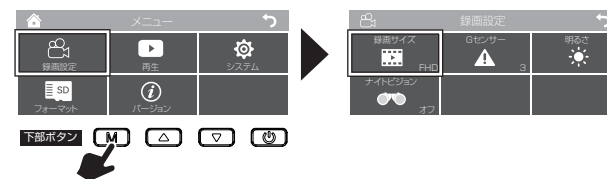
- 「▲」 アップ / 「▼」 ダウンボタンの操作で項目を選びます。
- 前の画面に戻るには画面上部の【↶】(戻る)を選択します。



設定

■ 録画設定

メニュー画面内の「録画設定」アイコンを選択し、録画設定を行います。

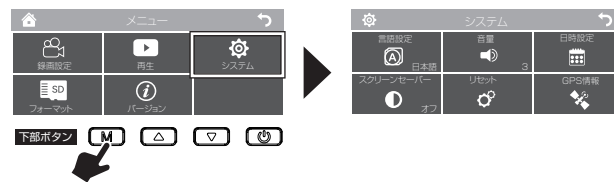


- 録画サイズ (初期設定: Full HD)
解像度の設定: Full HD / HD
- Gセンサー (初期設定: 3)
Gセンサーの感度を設定: オフ/1 (低感度) /2/3/4/5 (高感度)
- 明るさ (初期設定: 0)
録画時の明るさ: -1.0 (暗い) /0/ 1.0 (明るい)
- ナイトビジョン (初期設定: オフ)
夜間やトンネルなど、光量が少なく暗い映像を明るく補正します
明るさ補正の設定: オフ / オン

設定

■ システム

メニュー画面内の「システム」アイコンを選択すると、システムの設定ができます。



- 言語 (初期設定：日本語)
言語設定：English/ 日本語
- ボリューム (初期設定：3)
音声案内、操作音、アラームの音量を設定
ボリューム設定：オフ / 1/2/3/4/5
- 時刻設定
日時の設定ができます。
- 画面オフ (初期設定：オフ)
画面オフを設定すると、設定した時間がすぎると時計を表示します。
画面オフ設定をオフにした場合はカメラ映像を表示します。
画面オフ設定：オフ / 30 秒 / 60 秒 / 120 秒
- リセット
本機の全ての設定を初期化します。
- ソフトバージョン
本機のソフトウェアバージョンを表示します。

録画方式

録画方式は常時録画、手動録画、衝撃検知録画があります。

■ ファイル名について

- フロントカメラとリアカメラの映像を1つの録画ファイルで作成されます。
 - ファイル名は録画した年月日+時分秒+ファイル種類で構成されます。
- ※SKY-LM06X(F) の場合、リアカメラ映像は黒画が録画されます。

yymmdd_hhmmss_FILE_F.TS



1. 常時録画

本機はお車のエンジンを始動、または ACC がオンし、電源が入ると自動的に常時録画を開始します。開始は音声でお知らせします。1つの録画ファイルは約 60 秒で作成されます。

※音声案内がオフ、ボリューム設定がオフのときは音声案内はありません。



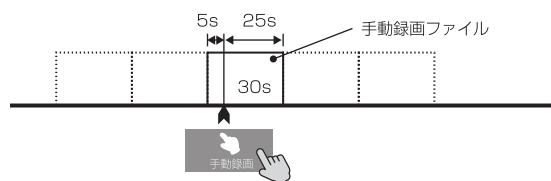
保存フォルダ：NORMAL

ファイル名：yymmdd_hhmmss_FILE_F/R.TS

録画方式

2. 手動録画

常時録画中に「▽」ボタンを押すと、手動録画ファイルを作成します。押したタイミングから前 5 秒、後 25 秒、計 30 秒間を1つのファイルとします。



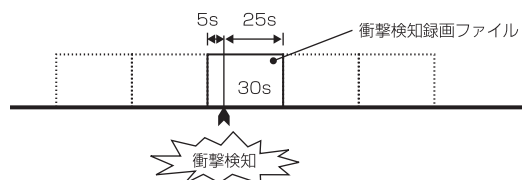
保存フォルダ : MANUAL
ファイル名 : yymmdd_hhmmss_MANUAL_F/R.TS

3. 衝撃検知録画

常時録画中にまたは手動録画中に G センサーが衝撃を検知すると衝撃検知録画ファイルを作成します。検知したタイミングから前 5 秒、後 25 秒、計 30 秒間を1つのファイルとします。衝撃検知録画を作成後、常時録画に戻ります。

※衝撃検知録画中はメニュー操作は出来ません。

※衝撃検知録画開始時に「ボン」と鳴ります。(音声案内はありません)

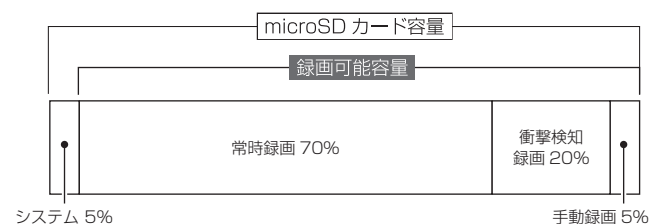


保存フォルダ : EVENT
ファイル名 : yymmdd_hhmmss_EMER_F/R.TS

録画可能容量

■ 録画可能容量について

- microSD カードの容量から、システム予約を引いた残りが録画可能容量となります。
- 録画可能容量の約 70%が常時録画、約 20%がイベント録画(衝撃検知録画)、約 5%が手動録画、システムが 5% の容量となります。



録画可能容量

■ microSD カード容量別録画時間

- SD カード容量別録画可能時間は下記の通りです。
- 録画時間は映像の状況、録画環境によって変動しますので参考値となります。

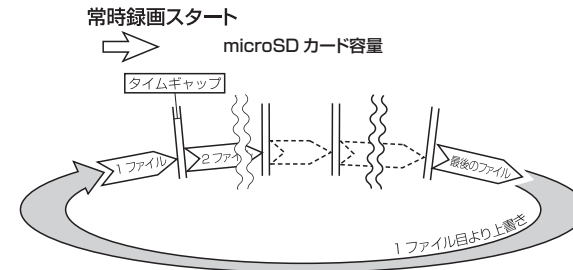
録画サイズ	Mode	SD カード容量			
		16GB	32GB	64GB	128GB
FHD	常時(60 秒 / file)	ファイル数: 約 108 個 総記録時間: 約 108 分	ファイル数: 約 212 個 総記録時間: 約 212 分	ファイル数: 約 436 個 総記録時間: 約 436 分	ファイル数: 約 856 個 総記録時間: 約 856 分
	衝撃(30 秒 / file)	ファイル数: 約 62 個 総記録時間: 約 31 分	ファイル数: 約 122 個 総記録時間: 約 61 分	ファイル数: 約 248 個 総記録時間: 約 124 分	ファイル数: 約 490 個 総記録時間: 約 245 分
	手動(30 秒 / file)	ファイル数: 約 14 個 総記録時間: 約 7 分	ファイル数: 約 30 個 総記録時間: 約 15 分	ファイル数: 約 62 個 総記録時間: 約 31 分	ファイル数: 約 122 個 総記録時間: 約 61 分
HD	常時(60 秒 / file)	ファイル数: 約 196 個 総記録時間: 約 196 分	ファイル数: 約 384 個 総記録時間: 約 384 分	ファイル数: 約 786 個 総記録時間: 約 786 分	ファイル数: 約 1544 個 総記録時間: 約 1544 分
	衝撃(30 秒 / file)	ファイル数: 約 112 個 総記録時間: 約 56 分	ファイル数: 約 220 個 総記録時間: 約 110 分	ファイル数: 約 448 個 総記録時間: 約 224 分	ファイル数: 約 882 個 総記録時間: 約 441 分
	手動(30 秒 / file)	ファイル数: 約 28 個 総記録時間: 約 14 分	ファイル数: 約 54 個 総記録時間: 約 27 分	ファイル数: 約 112 個 総記録時間: 約 56 分	ファイル数: 約 220 個 総記録時間: 約 110 分

MicroSD カードはブランドや容量によって上記の録画ファイルの数量が 1～2 個の誤差があります。

ファイル構成とタイムギャップ

■ ファイル構成

常時録画中は設定された時間毎に録画ファイルが作成されます。
microSD カードの常時録画容量がいっぱいになった場合は、古いファイルから順次上書きされます。



- ※ 1 ファイル分の録画時間に満たない状態で電源を切った場合には、その時点までのファイルが作成されます。
- ※ イベント録画ファイルは上書きされません。イベント録画ファイルの時間分、常時録画時間は短くなります。
- ※ 大切なファイルは上書きされないよう、バックアップを作成してください。

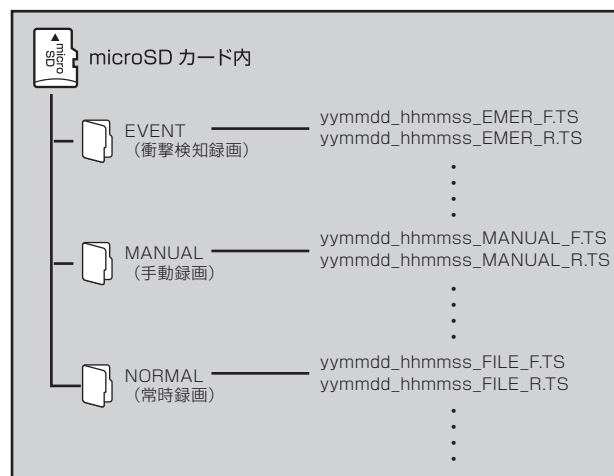
■ タイムギャップ

タイムギャップ（ファイル間の無録画時間）は理論上約 0.1 秒あります。
ファイルの録画完了から新しいファイルに録画を開始するまでにタイムギャップが発生します。その間は録画はされません。

- ※ データ保存のためには電源を切り、画面が消灯してから microSD カードを抜き取ってください。
- ※ 実際のタイムギャップは約 0.1 秒より短くなる場合があります。

microSD カード内のファイル構成

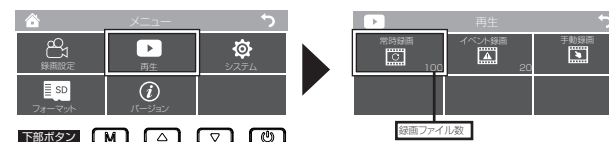
■ 録画ファイル構成



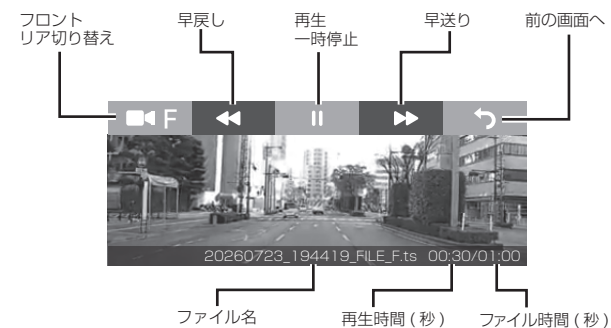
ファイルの再生

■ 再生

メニュー画面内の「再生」アイコンをタップすると、再生メニューが表示されます。再生メニュー内の「常時録画」、「衝撃録画」、「手動録画」アイコンから確認したい録画形式を選択します。



録画形式を選択後、確認したい録画ファイルを選択し、再生画面に移動します。



専用ビューア

ビューアソフトでは、microSD カードに保存された映像と、走行した位置や G センサー情報の確認ができます。

本機で録画した映像は一般の動画再生プレーヤーでも再生できますが、走行位置や G センサー情報は表示されません。走行した位置を確認するには専用ビューアが必要です。

専用ビューアのダウンロードファイルは、本機に挿入した microSD カード内に自動的に作成されます。

※走行した位置を確認するにはインターネットの接続環境が必要です。接続していないときは地図が表示されません。

● 動作条件

対応 OS	Windows 11(64bit)
CPU	Intel Core i5 以上
GPU	DirectX 9.0c 以上が動作すること
メモリー	8GB 以上
HDD 空き容量	4GB 以上
ディスプレイ	WXGA (1280×768) 以上
サウンド	Windows で動作可能な再生機能
その他	- インターネット接続環境 - microSDHC/SDXC カードを接続可能なメモリーカードリーダー、ライター

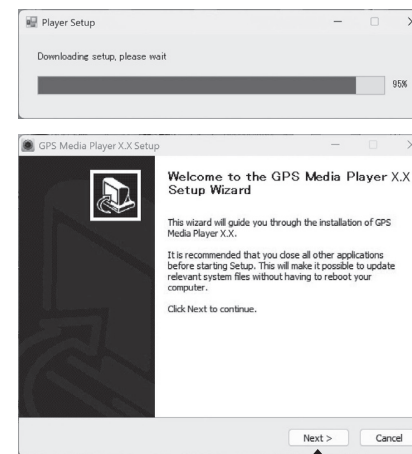
※条件を満たしたすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

※お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。

専用ビューア

■ 専用ビューアをインストールする

4. ファイルをダウンロード後、セットアップウィザードが表示されますので、内容を確認して「Next」をクリックします。以降は画面の指示に従い、インストールを進めます。



5. インストールが終わるとパソコンのデスクトップにショートカットアイコンが作成されます。



ビューアソフト
ショートカットアイコン
GPS Media Player

専用ビューア

■ 操作画面の構成



- ①. **再生画面**
ファイルを再生すると映像が表示されます。(初期設定は2画面です)
- ②. **ファイルの読み込み**
プレイリストに表示するファイルを選択します。(⇒P.46)
- ③. **設定**
再生画面数、再生スピード、言語、地図の種類等を設定します。
※再生画面数は、変更する度にファイルを読み込まなければいけません。
- ④. **バージョン情報**
クリックすると、バージョンを表示します。
- ⑤. **ファイル名表示**
再生中のファイル名を表示します。
- ⑥. **再生画面の拡大**
再生画面のみが拡大されます。
- ⑦. **再生カメラの表示**
再生しているカメラを表示します。
フロント：フロントカメラ、リア：リアカメラ

専用ビューア

■ 操作画面の構成 (つづき)

- ⑧. **カメラ切り替え**
再生画面に表示するカメラ映像を切り替えます。
押す度にフロント / リアが切替わります。
(1画面表示の時のみ表示されます)
- ⑨. **再生位置**
ファイルの再生箇所を表示します。
- ⑩. **前のファイル**
プレイリストで選択されている前のファイルを再生します。
- ⑪. **10秒戻る**
ファイルの再生されている位置を10秒戻します。
- ⑫. **再生 / 一時停止**
プレイリストで選択されているファイルを再生します。
- ⑬. **10秒早送り**
ファイルの再生されている位置を10秒早送りします。
- ⑭. **次のファイル**
プレイリストで選択されている次のファイルを再生します。
- ⑮. **画面の保存**
ビューアに表示されている映像を画像として保存します。
(⇒P.47)
- ⑯. **連続再生**
選択したファイルの再生が終わると次のファイルが再生されます。
- ⑰. **映像の表示倍率**
画面内に表示している映像の表示倍率を設定できます。
×0.5 / ×1.0 / ×1.5 / ×2.0
- ⑱. **音量**
バーをクリックしたまま上下操作で再生音量を調整します。

専用ビューア

■ 操作画面の構成



- 19. **速度表示**
GPS 信号から算出した速度を表示します。
※実際の速度とは異なることがあります。
- 20. **緯度経度表示**
GPS で受信した、自転車位置の緯度経度を表示します。
- 21. **G センサーグラフ**
G センサーが記録したデータを表示します。
- 22. **地図の更新**
表示している地図の更新を行います。
- 23. **走行位置表示**
インターネットの地図上に走行位置を表示します。
※インターネットの接続環境が必要です。接続していないときは表示されません。
※GPS 衛星からの信号の受信状況によって、実際に走行した位置と地図上の位置にズレが生じたり、正しく表示されない場合があります。
※位置情報が記録されていないファイルを再生した場合は表示されません。
GPS 信号受信についての注意事項は (⇒P.12) をご確認ください。
- 24. **プレイリスト**
読み込んだファイルが表示されます。
※プレイリストにはフロントカメラのデータのみ表示されます。

専用ビューア

■ 動画の再生

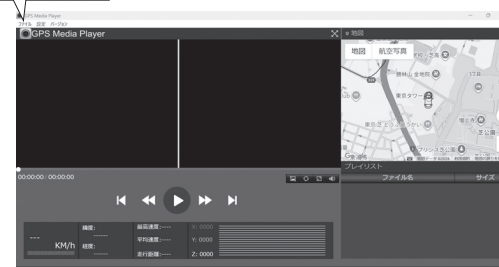
本機で録画した映像を専用ビューアを使い再生します。

1. ドライブレコーダー本体から抜いた microSD カードを、付属の SD カードアダプターやカードリーダーなどを使用してパソコンに挿入します。
2. デスクトップの「GPS Media Player」のショートカットアイコンをダブルクリックして、専用ビューアを起動させます。



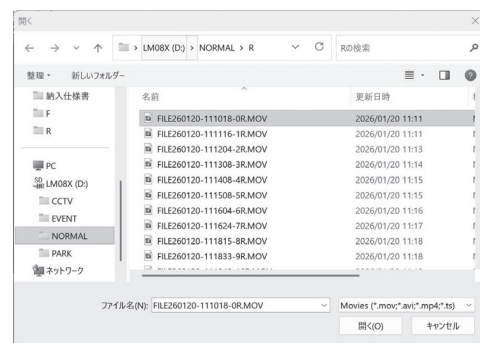
← ビューソフト
ショートカットアイコン

3. 左上の「ファイル」→「開く」をクリックします。



専用ビューア

- ダイアログが表示されますので、読み込みたいメディアからファイルを選択します。フォルダーの選択は出来ませんので、必ずファイル名を選択してください。ファイルを1つ選択すればフォルダー内のファイルが全て読み込まれます。フロントカメラの映像ファイルを選択すれば、リアカメラの映像も再生されます。



- microSD カード内のファイルが読み込まれます。ビューアのプレイリスト内にファイルが表示されますので、再生したいファイルを選択して、再生をクリックします。

専用ビューア

■ 画面の保存

ビューアに表示されている画面を画像として保存します。

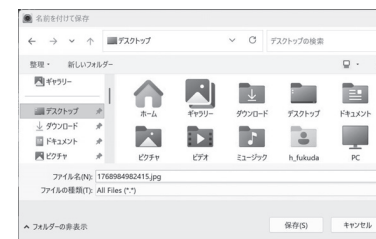
- 再生中、または一時停止中に「画面の保存」をクリックするとダイアログが表示されます。



※ ファイルリストの表示内容は例です。

画面の保存

- 保存先を決め、ファイル名を入力します。ファイルの種類を選択して、保存をクリックします。ファイル名にはフロントが表示されていますが、フロント/リアが同時に保存されます。



専用ビューア

■ バージョンの確認

左上の「バージョン」をクリックするとバージョン情報が表示されます。



※ファイルリストの表示内容は例です。

MEMO

製品仕様

■ドライブレコーダー本体

カメラ	センサー	CMOS センサー 200 万画素
	レンズ画角	水平 106°/ 垂直 55°/ 対角 127° F 値 : 2.0
	最大記録画角	水平 105°/ 垂直 55°/ 対角 125°
録画サイズ		Full HD (1920×1080P) / HD (1280×720P)
フレームレート		27.5fps
録画ファイル		常時録画 / 手動録画 / 衝撃検知録画
録画時間		常時録画 : 60 秒
		手動録画 / 衝撃検知録画 : 30 秒 (前 5 秒 / 後 25 秒)
画面サイズ		3.18 インチ、解像度 376×960
音声録音		有り(オン / オフ切替可能)
GPS アンテナ		有り(本体内蔵)
G センサー(衝撃検知)		有り(オフ、及び 1～5 段階調整)
メモリーカード		microSDHC カード 16GB～32GB MLC Class10 以上 microSDXC カード 64GB～128GB MLC Class10 以上 (16GB microSD カード同梱)
電源電圧	【本体のみ】 DC12V/DC24V	平均約 240mA / 平均約 126mA 最大約 440mA/ 最大約 220mA
	【本体+リアカメラ】 DC12V/DC24V ※SKY-LM06X のみ	平均約 345mA / 平均約 175mA 最大約 550mA/ 最大約 280mA
消費電流		
サイズ		約 97.5(W)× 約 68.4(H)× 約 49.1(D)mm
質量		約 114g
録画方式		H.264(TS)
動作温度範囲		-20℃～+65℃

製品仕様

■リアカメラ (SKY-LM06X のみ)

カメラ	センサー	CMOS センサー 200 万画素
	レンズ画角	水平 110°/ 垂直 59°/ 対角 131° F 値 : 2.0
	最大記録画角	水平 100°/ 垂直 53°/ 対角 120°
録画サイズ		Full HD (1920×1080P) / HD (1280×720P)
フレームレート		25fps
サイズ		約 55.0(W)× 約 36.9(H)× 約 41.4(D)mm
質量		約 43g(ケーブル含まず)

同梱品	**SKY-LM06X、SKY-LM06X(F) 共通** ドライブレコーダー本体、電源ケーブル (直接配線 4.5m)、microSD カード (16GB)、交換用本体両面テープ、取扱説明書 (保証書付) SKY-LM06X のみ リアカメラ、リアカメラ延長ケーブル (9.5m)、リアカメラ用予備両面テープ
-----	---

保証書

■ 保証規定

- 取扱説明書の注意書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障箇所の修理をさせていただきますので、お買い上げ販売店に本保証書を添えてお申し出ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
- 海外で使用された場合、あるいは不当な改造については当社は一切の責任を負わないものとします。
- 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、または送付される場合の送料、取り付け、取り外し費用及び諸掛かりはお客様のご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段（簡易書留や宅配など）をご利用ください。
- 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - (1) 保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書に保証期間、品名、販売店、お買い上げ日の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3) お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損害の場合。
 - (4) お客様による使用上の誤り、あるいは修理による故障および損傷。
 - (5) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災事変、事故、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - (6) 本製品に接続している当社指定以外の機器および商品に起因する故障および損傷。
 - (7) 正常なご使用方法でも消耗品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
- ご不明の点は、お買い上げ販売店にご相談ください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only Japan.)

保証書（書き込み欄）

持ち込み修理

本書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上お買い上げの販売店または、株式会社 SKYcreation に修理をご依頼ください。本書の再発行は行いませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

品 名	ドライブレコーダー		
機 種 名	SKY-LM06X / SKY-LM06X(F)		
保 証 期 間	お買い上げ日より 3 年間（本体）		
	お買い上げ日： 年 月 日		
販 売 店	店 名		
	住 所		
店	電 話		

ご販売店様へ

この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡ししてください。

お問い合わせ先

株式会社 SKYcreation

住所：〒194-0021 東京都町田市中町1-21-16 エステート中町2-D



電話でのお問い合わせ

TEL : 03-6435-7573

受付時間：平日 10 時～12 時 / 13 時～17 時
（土日祝日と弊社指定休業日は除く）



LINEでのお問い合わせ

LINE 公式アカウントから、お問い合わせをいただけます。
オペレーターがサポートしますので、お気軽にご利用ください。

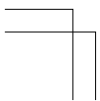
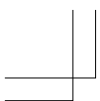
【本サービスご利用時の注意事項】

- LINE アプリのインストールが必要です。
- 本サービスでは、LINE 音声通話 / ビデオ通話での対応は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。
- オペレーター回答時間
使い方 / 修理窓口：受付時間：平日 10 時～12 時 / 13 時～17 時
（土日祝日と弊社指定休業日は除く）

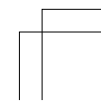
ご利用方法

LINE アプリがインストールされたスマートフォンなどの携帯端末から、以下の「二次元コード」を読み取ってください。





54



55